

【最近のこれはお見事！】

【風俗行つたら人生変わったwww】結構、こういう殿方が多いらしいですね。

シネマズライフ

2013年10月18日発行 第49号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>たかぎ りおん
貴樹 諒音

映画の風景 日本の風景

＊ 兵庫県・芦屋川 ＊



昭和10年代の太平洋戦争前、日本がなんびりしていた時代の上流階級の優雅な生活が描かれていて、映画も公開当時の美女優が四人姉妹を演じており、風景と共に実際に美しい映画となっています。映画の舞台の一つは芦屋川。映画は京都の風景で始まりますが、姉妹達が住む芦屋川にも美しい桜が咲いています。映画は見せてください時代に向かう前の一時の輝きを

『細雪』1983年 日本 監督：市川崑 原作：谷崎潤一郎 出演：佐久間良子 吉永小百合 古手川祐子 岸恵子 石坂浩二 伊丹十三 岸部一徳
歴代の美人女優が出演していますが、やはり吉永小百合の美しさは秀逸。もちろん、みなさんお美しいですよ！

【最近のこれはまずいぞ！】『ハダカの美奈子』題名がこうだからって何も主人公を演じる人がヌード写真集を出す必要はないと思いますが。

昔・『細雪』という映画があつた。こんな映画だ。

昭和13年の春。京都の料亭で、大阪・船場の老舗店を営む時周家の四姉妹が真まつていた。長女の鶴子は婿を取り後を継ぎ、次女幸子は結婚し分家して芦屋に住んでいる。三女・雪子と四女・妙子は、長女と住んでいるものの芦屋の幸子の家に入り浸っていた。最近の姉妹達の話題は、雪子の婚談の話だ。実は五年前、四女・妙子が駆け落し事件を起こし新聞沙汰なつてしまつた。それも、妙子と雪子の名前を間違えて掲載され、その為論を唱えていた……。

原作は谷崎潤一郎の代表作の一つ。自分の妻・松子の実家がモデルとされ、『細雪』を書いたのはその時の住居【寄松庵】だそうだ。

コラム

金星が今きれいに見える件

からないが、太陽側に位置しているので、月のように満ち欠けがあるそうだ。

10月11月が見どころで、12月

金星は、地球から近い惑星。今年は6月頃から夕方に見え

るようになり、つまりこれが

ひよつとしたらUFOか？なん

て思っていたが、いい年をして

金星と分かったのはやっと先日

しだした。それも、妙子と雪子の名前を間違えて掲載され、その為論を唱えていた……。

だうた。いや、お恥ずかしい……。

目でみると、単に点なので分

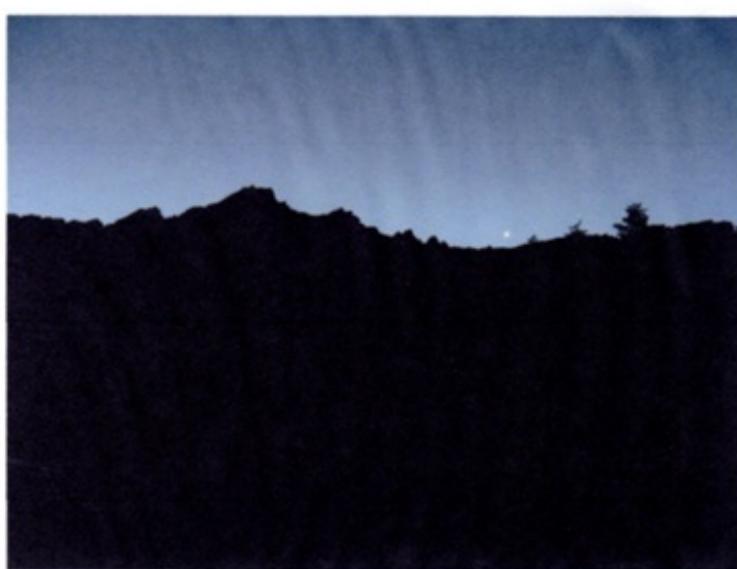
夜明けに見えるようになり

【朝の明星】となるそうだ。

台風の当たり年の今年だが、

合間に縫つて探して見るのも一

考かもしれません。



宵の明星 (Wikipediaより)

